



取扱説明書(日産編)

ご使用になる前に	2
はじめに.....	3
安全にご利用になるために	4
診断機能	6
CAN診断サポートモニタ機能.....	7
キャリブレーションデータ表示機能	11
作業サポート機能.....	13

ご使用になる前に

ご使用になる前に	2
はじめに.....	3
安全にご利用になるために	4

本取扱説明書では、日産車の診断方法に関してご説明させていただきます。ご使用の前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。本体の基本的な操作は、本体の取扱説明書をご覧ください。

株式会社インターサポート

- 本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前に、必ず本取扱説明書ならびに添付のその他の取扱説明書を必ずお読みください。
- 本取扱説明書および添付のその他の取扱説明書では、人に対する危害や財産への損傷を未然に防止するために、危険を伴う操作、お取扱について、次の記号で警告または、注意しています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

**警告**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

**注意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が負傷を負う可能性、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

本製品を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

以下に述べられている警告や他の案内を無視した事が原因となる製品の損害や、被害などに関しては、当社は一切責任を負いません。



警告

- 走行状態でご使用になる場合には、必ず運転者、操作者の2人でご使用ください。操作に気を取られて事故につながる恐れがあります。
- アクティブテストは日産のサービスマニュアルにより各システムの駆動システム、制御内容を十分に理解した上で行ってください。使用方法を間違えると、車両に悪影響をおよぼし事故発生の原因となる恐れがあります。
- アクティブテストは車両が正常な状態（ウォーニングランプ消灯時、故障未検出時）および、車両停止状態（パーキングブレーキをかけて、輪留めをする）で実行してください。



注意


- 日産車または、日産製造のOEM車以外に使用しないでください。

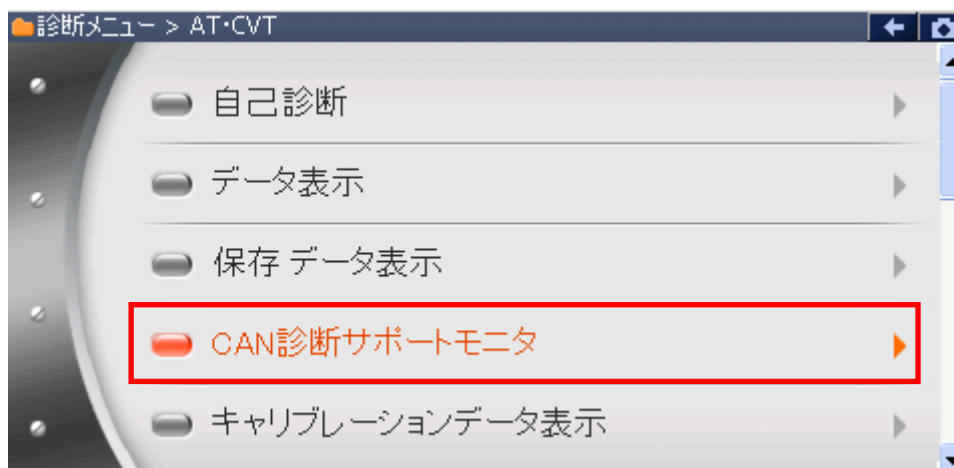
診断機能

診断機能	6
CAN診断サポートモニタ機能.....	7
キャリブレーションデータ表示機能.....	11
作業サポート機能.....	13

車両に搭載されているCAN通信システムは、複数のシステムが互いに信号を送受信しているため、CAN通信線に断線等の不具合が発生すると、各システムが制御に必要な信号を送受信できなくなり、不具合箇所に関連した複数のシステムに作動不良などが発生します。

CAN診断サポートモニタ機能では、CAN通信に異常がないか診断することができます。

- 1) 診断メニューから『CAN診断サポートモニタ』を選択して  ボタンを押してください



〈図: 診断メニューにてCAN診断サポートモニタを選択〉

2) CAN診断サポートモニタ画面が表示され、CAN通信の診断結果が表示されます。

表示項目

診断結果

表示項目	診断結果
初期診断[現在]	OK
送信診断[現在]	OK
ECM[現在]	不明
VDC/TCS/ABS[現在]	不明
METER/M&A[現在]	不明
車間制御[現在]	不明

1/1

機能 1画面詳細 記録 選択項目

〈図：CAN診断サポートモニタ画面〉

- 機能** CAN診断サポートモニタ機能では使用しません。
- 1画面詳細** 1画面表示に切替えます。
- 参考値** CAN診断サポートモニタ機能では使用しません。
- 記録** データを記録します。
- 選択項目** 表示する項目を選択します。

- 3) CAN診断サポートモニタ画面に表示される項目は、診断する車両やシステムによって異なり、『過去履歴付き』システムと、『過去履歴無し』システムとでは表示される項目が異なります。

メータ > データ表示(全項目)			
送信診断[現在]	UNKWN	DISPLAY C/U[現在]	***
送信診断[過去]	0	DISPLAY C/U[過去]	***
ECM[現在]	UNKWN	インテリジェントキー[現在]	***
ECM[過去]	0	インテリジェントキー[過去]	***
AT/CVT[現在]	UNKWN	EPS[現在]	UNKWN
AT/CVT[過去]	0	EPS[過去]	0
BCM[現在]	UNKWN	4WD[現在]	***
BCM[過去]	0	4WD[過去]	***
VDC/TCS/ABS[現在]	UNKWN	e4WD[現在]	***
VDC/TCS/ABS[過去]	0	e4WD[過去]	***
IPDM E/R[現在]	UNKWN	車間制御[現在]	***
IPDM E/R[過去]	0	車間制御[過去]	***

<< 1/3 2/3 >>
機能 1画面詳細 記録 選択項目

〈図: CAN診断サポートモニタ画面 過去履歴無し〉

AT・CVT > データ表示(全項目)			
初期診断[現在]	OK		
送信診断[現在]	OK		
ECM[現在]	不明		
VDC/TCS/ABS[現在]	不明		
METER/M&A[現在]	不明		
車間制御[現在]	不明		

<< 1/1 >>
機能 1画面詳細 記録 選択項目

〈図: CAN診断サポートモニタ画面 過去履歴有り〉

《CAN診断サポートモニタ表示例》

◆『過去履歴無し』システムの場合

表示項目	現在	意味
初期診断	OK	現在異常がない
	NG	C/Uの異常(一部のC/Uを除く)
送信診断	OK	現在異常がない
	UNKWN	現在2秒以上送信できない 診断を行っていない
C/U名称 (受信診断)	OK	現在異常がない
	UNKWN	現在2秒以上受信できない 診断を行っていない
		受信するC/Uがない(オプションレス)

◆『過去履歴有り』システムの場合


表示項目	現在	過去	意味
送信診断	OK	OK	現在も過去も異常がない
		1 - 39	現在は正常だが、過去に2秒以上送信できなかった (数字はキーSW OFF→ON回数を表わす)
	不明	0	現在2秒以上送信できない
C/U名称 (受信診断)	OK	OK	現在も過去も異常がない
		1 - 39	現在は正常だが、過去に2秒以上受信できなかった (数字はキーSW OFF→ON回数を表わす)
	不明	0	現在2秒以上受信できない
	***	***	診断を行っていない 受信するC/Uがない(オプションレス)

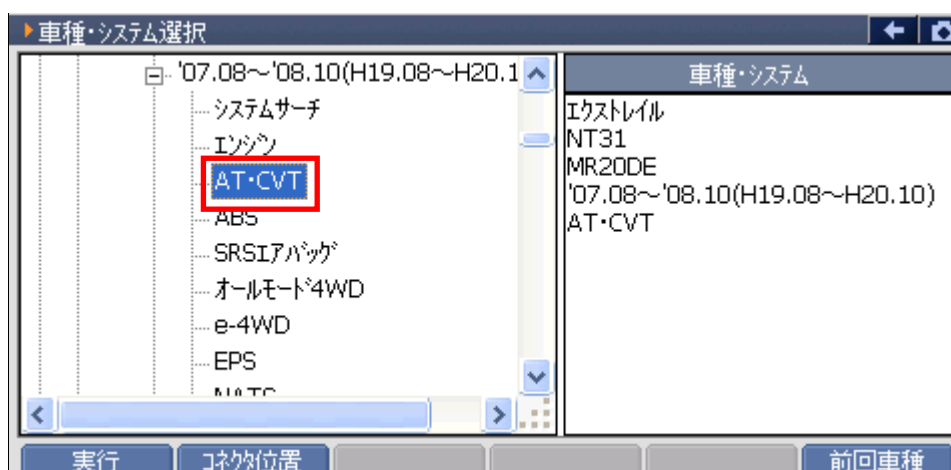
※注意と補足※

- ・ G-scan ベーシックを購入した場合にはオプションで拡張機能を購入しないとこの機能を使用することが出来ません。


G-SCAN キャリブレーションデータ表示機能

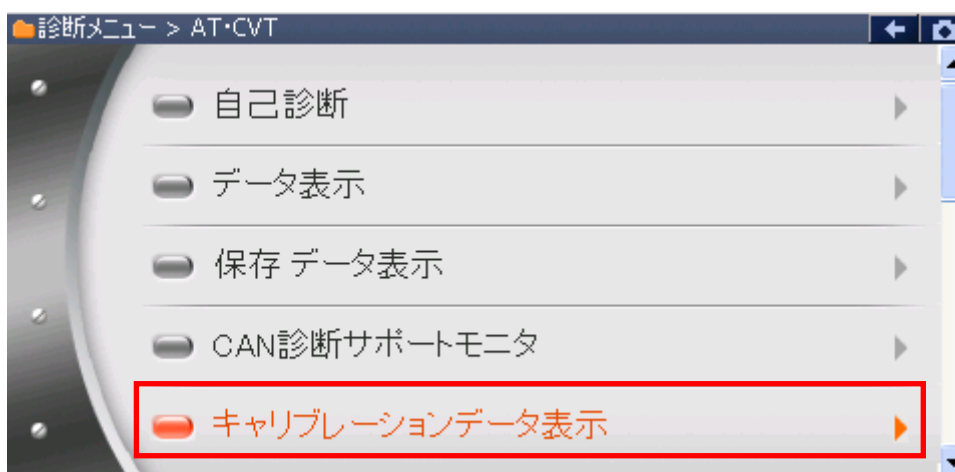
診断機能

- 1) 車種・システム選択画面にて『AT・CVT』を選択して  ボタンを押してください。通信が開始され診断メニューが表示されます。



〈図: 車種・システム選択画面にてCVTを選択〉

- 2) 診断メニューから『キャリブレーションデータ表示』を選択して  ボタンを押してください。



〈図: 診断メニューからキャリブレーションデータ表示を選択〉

3) キャリブレーションデータ表示画面が表示されます。

▶ AT・CVT > データ表示(全項目)				
UNITキャリブレーションID1	0000	PLキャリブレーションオフセット	118	
UNITキャリブレーションID2	0000	PLキャリブレーションオフセット...	0	
UNITキャリブレーションID3	0000	Secキャリブレーションマップ...	07	
UNITキャリブレーションID4	0000	Secキャリブレーションゲイン	-114	
UNITキャリブレーションID5	0000	Secキャリブレーションオフ...	92	
UNITキャリブレーションID6	0000	Secキャリブレーションオフ...	0	
LUキャリブレーションマップNo	29	SLキャリブレーションマップNo	00	
LUキャリブレーションゲイン	601	SLキャリブレーションゲイン	-1124	
LUキャリブレーションオフセット	8318	SLキャリブレーションオフセット	26616	
LUキャリブレーションオフセ...	0	SLキャリブレーションオフセ...	0	
PLキャリブレーションマップNo	06			
PLキャリブレーションゲイン	-161			

<< 1/2 2/2 >>

機能 1画面詳細 記録 選択項目

〈図:キャリブレーションデータ表示画面〉

- 機能** キャリブレーションデータ表示機能では使用しません。
- 1画面詳細** 1画面表示に切替えます。
- 記録** データを記録します。
- 選択項目** 表示する項目を選択します。

※注意と補足※

- ・ G-scan ベーシックを購入した場合にはオプションで拡張機能を購入しないとこの機能を使用することが出来ません。



警告

- 作業サポートは日産のサービスマニュアルにより各システムの駆動システム、制御内容を十分に理解した上で行ってください。
- 使用方法を間違えると車両に悪影響をおよぼし、事故発生の原因となる恐れがあります。

作業サポート対応項目については、製品サイト:G-scan.jpを参照してください。

<https://g-scan.jp/g-scan/system-nissan.html>

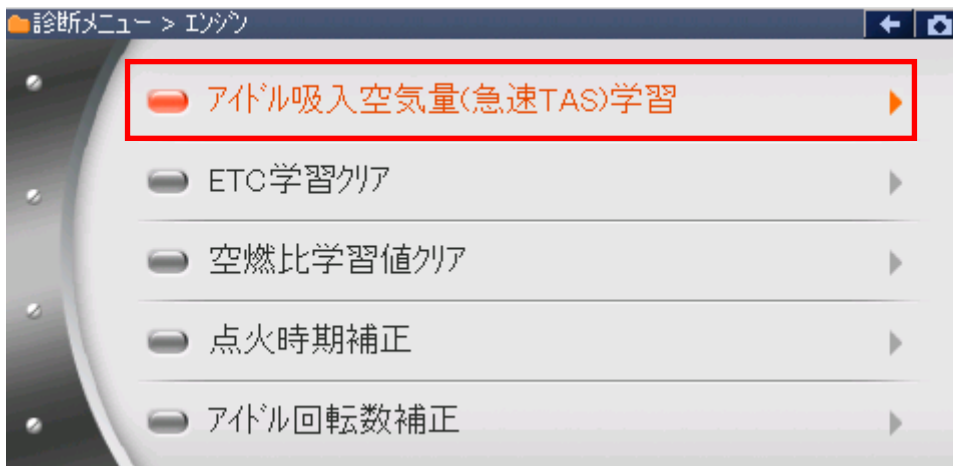
《 エンジン 作業サポート「アイドル吸入空気量学習(急速TAS学習)」 》

1) 診断メニューにおいて『作業サポート』を選択して **ENTER** ボタンを押してください。



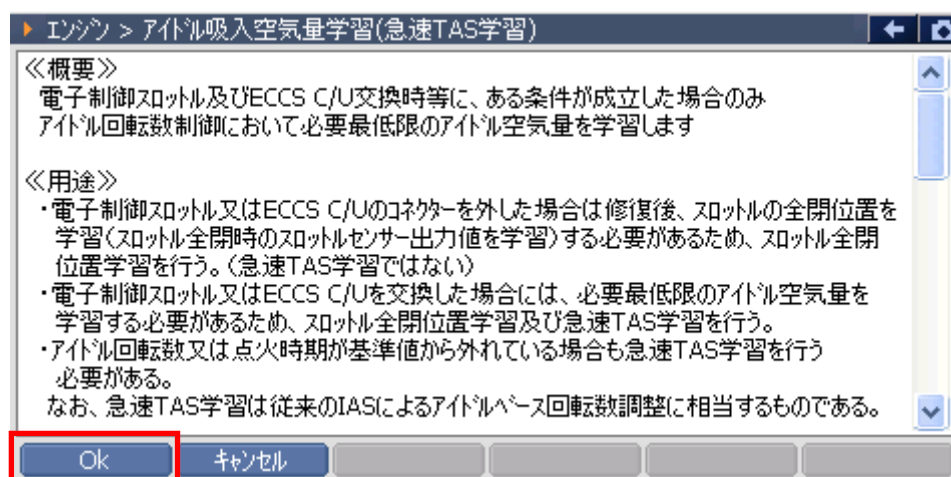
〈図: 診断メニューにて作業サポートを選択〉

2) 作業サポート項目選択画面が表示されます。実行する項目を選択して **ENTER** ボタンを押してください。



〈図: 作業サポート項目選択画面〉

- 3) 確認メッセージ画面に移ります。確認メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ **Ok** ボタンを押し、画面の指示に従って作業サポートを実行してください。




〈図:確認メッセージ画面 急速TAS学習〉

※注意と補足※

- ・ 確認メッセージは必ず最後までご確認ください。

手順通りに実施しないと、正常に動作しない場合があります。

4) 作業サポートが実行され、完了メッセージが表示されます。

 ボタンを押して作業サポートを終了します。




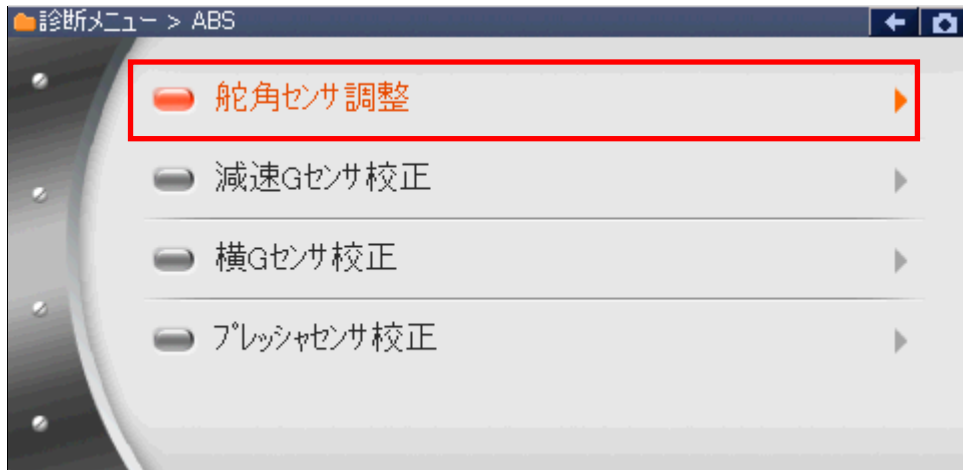
〈図:完了メッセージ画面 急速TAS学習〉

※注意と補足※

- ・ 表示される内容は実行する作業サポート項目によって異なります。

・ << ABS 作業サポート「舵角センサー調整」 >>

- 1) 作業サポート項目選択画面から『舵角センサー調整』を選択して  ボタンを押してください。

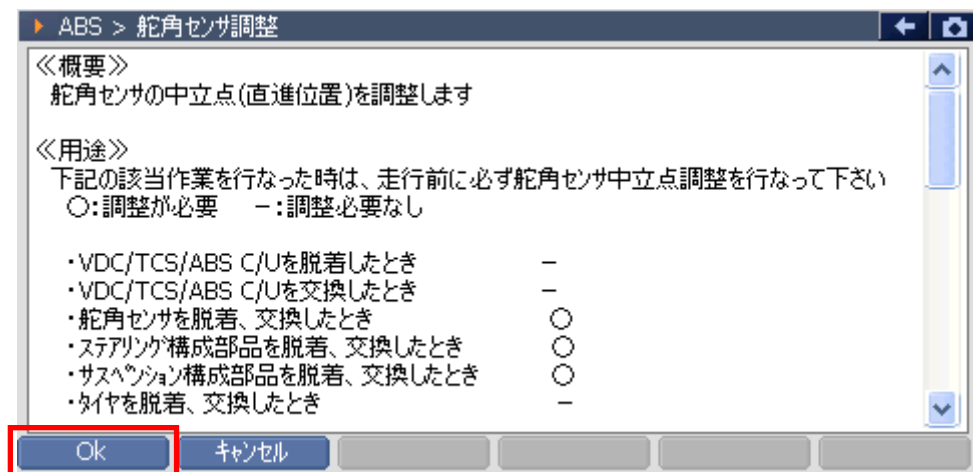


<図: 作業サポート項目選択画面>

- 2) 『舵角センサー調整』の確認メッセージ画面に移ります。

確認メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ

 ボタンを押して、作業サポートを実行してください。



<図: 確認メッセージ画面 舵角センサー調整>


※注意と補足※

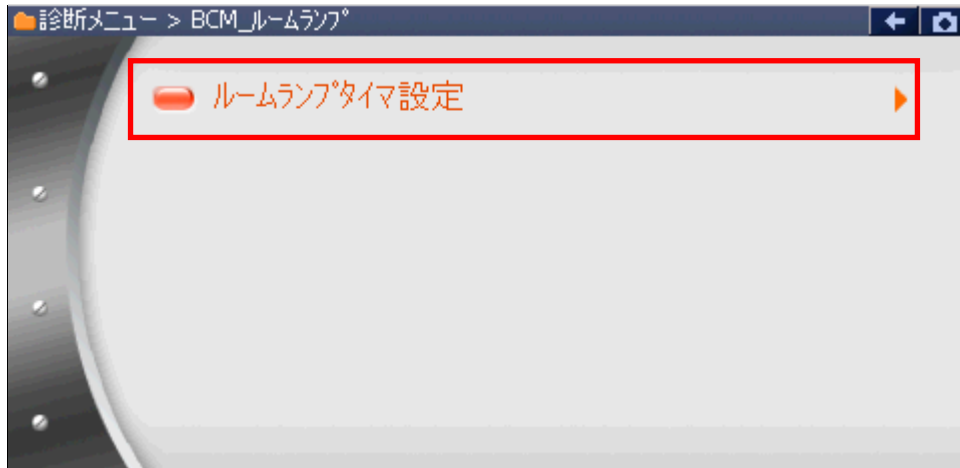
- ・ 確認メッセージは必ず最後までご確認ください。

手順通りに実施しないと、正常に動作しない場合があります。

《 BCM_ルームランプ 作業サポート「ルームランプタイマー設定」 》

1) 作業サポート項目選択画面から『ルームランプタイマー設定』を選択して

 ボタンを押してください。

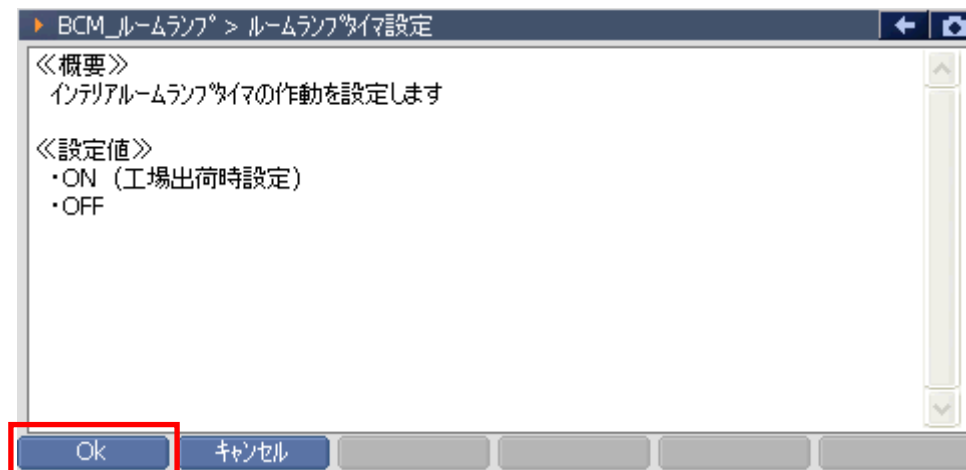


〈図: 作業サポート項目選択画面〉

2) 『ルームランプタイマー設定』の確認メッセージ画面に移ります。

確認メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ

 ボタンを押して、作業サポートを実行してください。

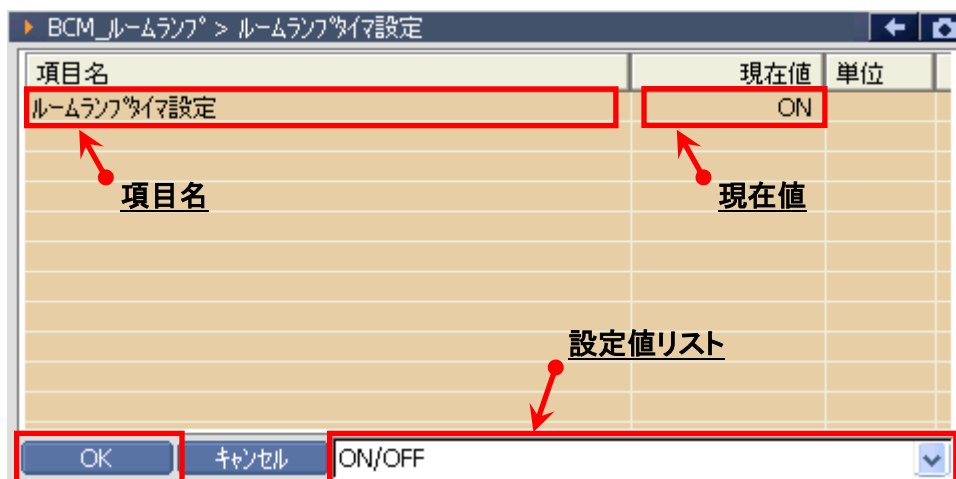


〈図: 確認メッセージ画面 ルームランプタイマー設定〉

3) 『ルームランプタイマー設定』の設定値変更画面に移ります。

設定値リストをタッチすると、選択可能な設定値のリストが表示されますので、設定値リストから変更したい設定値を選択して **OK** ボタンを押してください。現在値が選択した値に変更されます。

この場合は、OKボタンを押すと、ONとOFFを切り替えることができます。



〈図：設定値変更画面 ルームランプタイマー設定〉

※注意と補足※

- ・ 作業サポートを終了する場合は、必ず **キャンセル** ボタンから終了してください。



株式会社 インターサポート

〒310-0803

茨城県水戸市城南1丁目6番39号

Tel 029-303-8021 Fax 029-303-8022

<https://www.inter-support.co.jp>

<https://g-scan.jp>

製品保守センター

(修理のお問合せはこちら)

Tel 0570-064-737 → ② (ナビダイヤル※)

サポートセンター

(製品のご相談・ご質問はこちら)

Tel 0570-064-737 → ① (ナビダイヤル※)

Fax 029-303-8055

※IP電話・PHSからはご利用出来ませんので、FAXでお問い合わせください。

2021年6月発行 第21版

本書を株式会社インターサポートの許可無く複写、複製、転載する事を禁じます。

本書に記載の製品、製品仕様、および使用方法は改良のために、将来予告なしに変更される場合があります。

G1PZFDN001-3-21